

第62回文部科学大臣杯全国青年弁論大会並びに 第15回尾崎行雄（罌堂）杯演説大会での学生の受賞について

1. 受賞者

山口大学教育学部学校教育教員養成課程・2年

浦田詩織（うらたしおり）

出身地：長崎県

弁論のテーマ：「平和への祈りをカタチに～長崎の平和教育を引き継ぐ～」

2. 大会名

【第62回文部科学大臣杯全国青年弁論大会】

日時：平成29年11月12日（日）

場所：茨城県立県民文化センター（水戸市）

対象：15歳以上40歳未満

各都道府県予選会における優秀者、及び学校長・所属長等の推薦を受けた者。または、大会本部の現行審査に合格した者。

結果：最優秀賞を獲得。（文部科学大臣杯ならびに文部科学大臣賞状）

概要：昭和31年（1956年）から現在まで続く由緒ある文部科学大臣杯（文部大臣杯）全国青年弁論大会であり、弁論全般の啓発活動に取り組んでいるものである。

【第15回尾崎行雄（罌堂）杯演説大会 in 相模原】

日時：平成29年11月26日（日）

場所：杜のホールはしもと（相模原市）

対象：40歳未満の青年男女（中学・高校生も含む）

※一次審査等を経て、ファイナリスト6名に残る。ファイナリスト6名で同日開催される。本大会は、約100名の応募があった。

結果：準優勝

概要：平成15年に全国初の『演説大会』として開催され、以降、全国各地から出場者を募集して開催している。